

2021年3月9日

一般社団法人 千葉大学経済人倶楽部・絆

Aéré Caféにて、「森のタンブラー」、「もぐカップ」をテスト運用  
学生や地域の方に、楽しみながら取り組めるプラスチック削減を提案  
アサヒビールとパナソニックの共同開発「森のタンブラー」の検証

一般社団法人千葉大学経済人倶楽部・絆(所在地:千葉県、代表理事:森島弘道)は、アサヒビール株式会社及びパナソニック株式会社が共同開発した飲料容器「森のタンブラー」の提供を受け、当団体が運営するAéré Café(以下、アエレカフェ)にてテスト運用を行います。合わせて、アサヒビール社と丸繁製菓社が共同開発した食べられる容器「もぐカップ」のテスト展開も実施し、利用する学生や地域のお客様に向けて、楽しみながら取り組めるプラスチック削減を提案します。



アエレカフェは、千葉大学内にて当団体が経営を行うカフェレストランであり、環境保全をコンセプトの1つに掲げています。環境負荷の低減実現を目指す飲料容器「森のタンブラー」の考えとカフェのコンセプトが合致し、アサヒビール株式会社より提供を受ける形で、このコラボレーションが実現いたしました。

今回のテスト運用は飲料容器「森のタンブラー」のリニューアルに伴って行われます。使用している材料の植物繊維(セルロースファイバー)の使用比率を55%から70%まで引き上げ、「森のタンブラー」1個あたりのプラスチック使用量を従来より33%削減した商品が新たに開発されました。実用販売に向けて、アエレカフェでのテスト運用を実施し、データを取得することが1つの目的にもなっています。リニューアルした商品は、2021年夏の販売を予定しています。



## NEWS RELEASE

### <Aéré Café について>

2019年10月1日にオープン。大学の中に内外を問わず風通しの良い空間を作りたいという想いから、千葉大学のOBOG 団体である経済人倶楽部・絆が企画、運営を行う。千葉大生、千葉大学教職員だけでなく、多くの地域住民に愛されている。千葉大学産の食材を使用したメニューや、こだわりのエスプレッソマシンで抽出されるドリンクなどを提供している。また、Uber Eats やテイクアウトなどの拡充も図り、利用者の様々なニーズに応えられるように順次対応している。



- 営業時間: 11:00-18:00 (※緊急事態宣言下では、11:00-17:00 とする)
- 営業曜日: 月-金曜日 (土日祝日を除く)
- 場所: 千葉市稲毛区弥生町 1-33 総合学習支援センターC棟 1階



■ Instagram : <https://www.instagram.com/aerecafe/>

■ Twitter : <https://twitter.com/AereCafe>



## NEWS RELEASE

### <「森のタンブラー」について>

- ・「森のタンブラー」は、“使い捨て”という消費行動自体を変革することを目標とし、“使い捨て”しない飲料容器として開発したエコカップです。
- ・当社とパナソニックは 2019 年 7 月から、パナソニックが開発した「高濃度セルロースファイバー成形材料」を原材料とした「森のタンブラー」のテスト販売を開始しました。本材料はナノ～マイクロに微細化されたパルプ成分を含有する新開発の樹脂です。間伐材などの木材から精製したパルプを主原料としているため、製品のプラスチック使用量を大幅に削減できます。
- ・2020 年は、「森のタンブラー」の新たなラインアップとして、アサヒビールが広島県に所有する社有林「アサヒの森」の間伐材を原材料とした「森のタンブラー HINOKI」と、グループ会社であるアサヒビールモルト(株)の副産物(加工する際に発生する廃棄物)である焙煎麦芽粉末を原材料とした「森のタンブラー MUGI」をそれぞれ発売しました。
- ・現在、「森のタンブラー」は、EC サイト「森タン公式ショップ」をはじめ、パナソニックミュージアム、RELIFE STUDIO FUTAKO (リライフスタジオ フタコ)、パナソニックセンター大阪、ふたこビール醸造所などで販売しています。

CO2 排出量増加による気候危機および海洋プラスチック問題といった社会問題に対応するため、欧州やアジア各国を中心に、使い捨てプラスチック容器を禁止する法規制が広がっています。日本でも、2020 年 7 月よりプラスチック製買物袋の有料化が全国で実施され、使い捨てプラスチック問題への関心がさらに高まっています。

アサヒビールは、「森のタンブラー」を、日本における脱・プラスチックの取り組みにおけるモデルケースとして、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、アサヒグループが掲げる“楽しい生活文化の創造”を目指します。

※1: 標準サイズカップ1個あたりのプラスチック削減量。小サイズカップ1個あたりの削減量は 3.64g。

※2: 自治体の分別排出ルールに従ってください。

■ 「森のタンブラー」公式 SHOP <https://mori-tan.stores.jp/>

■ Future Tide <https://futuretide.jp/>

### <本件に関するお問合せ先>

一般社団法人 千葉大学経済人倶楽部・絆 電話:043-441-5212

■WEB サイト : <https://chibauniv-kizuna.jp/>